



玉江小学校だより

玉江の教育

ホームページURL <http://www.keinet.com/tamaes/>

令和5年10月発行
鹿児島市立玉江小学校
第7号

学校間交流のメリットを追い求めて

Win-Winの関係になる接点を探しながら

玉江小学校 校長 佐々木 好彦

前月号で「魅力ある学校づくり」と問われた時の答えとして、「学校教育目標の『のぞみ 大きく たくましく 力強い児童』が育っている学校、他校にない本校の強み『文教地区にあり、保・幼・中・高・特別支援学校、短大・大学や福祉施設との交流』を十分に生かしている学校としつつ・・・」と書き広げていますが、その後者のことを紹介していきます。

伝統的に5年生の家庭科「ミシンでソーイング」の学習に市立鹿児島女子高等学校の生活科学科被服類型(被服コース)の生徒さんと交流しており、今年も2年生が10人ほど来校の上、ミシンの使い方(ボビンの設置の仕方・



上糸の針への通し方)やミシンを使った縫い方、糸の始末の仕方などをまずは、代表の生徒さんが全体にレクチャー。その後8つのグループのそれぞれに1~2人が付く。そして、「①自ら手本を示し、②児童にミシンを操作させ、③トラブルが起こるとその対応をし」ということを4~5人の児童を相手に繰り返し丁寧にサポートする様子が見られました。

そのかかわり方もやり過ぎることなく、上手に児童にミシンを操作させながら、時には手を添えて操作の方法を伝え、うまく縫えるといい感じで称賛して・・・。布の押し加減で時々トラブルが起きますが、「大丈夫だ

よ」と、いとも簡単に解決してくれ・・・。ティッシュケースができ上がると「いいものができたね」と一緒になって喜んでくれ・・・。

担任が一人で指導すると、こちらのミシンがトラブルを起こし、その対応をしていると、そちらも、あちらもトラブルを起こし、その対応もあまりうまくいかず時間がかかり、そのうちに児童も面白くなり・・・というような流れになりがちです。あちこちの学校で地域や保護者の方々がアシスタントに来てくださるということも聞きますが、児童と6~7歳しか年齢が離れていない身近さと、現在、学びの途中であるという立場からのかかわりであることなどから、本校が最も手厚い、そして、児童のニーズに沿ったミシン学習ができていると自負しているところです。

それも、歩いて10分の関係で立地している本校のストロングポイント。本当に玉江小の児童は幸せです。鹿児島女子高校の指導をしておられる先生から高校生も児童へのかかわりから新しい発見も多く、学びのある取組だったと言っていただきました。Win-Winの関係だといっているのでは・・・と思います。

実は、ある学級のこのミシン学習には、鹿児島豊学校の女子児童も一緒になっての学習をしていました。高校生がサポートに入るということで、そのメリットを共有しようということだったと思います。

昨年度まで、豊学校とは日を決めてイベント的に交流をしていましたが、今年度は一歩進めて「日常的な学びの友」として、交流のメリットがあればその都度、両校の交流学習の担当者を通して連携を図り、行き来ができるような関係を進めています。10月だけでも7コマの学習が計画されており、国語科・生活科・音楽科・図画工作科・家庭科・体育科、学年も1・2・4・5年と4学年で計画されています。

先日も1年生の体育科、折り返しリレーの学習では、2人の豊学校1年生児童が3チームの中の2チームに、もうひとチームに本校の肢体不自由学級の児童が入り、引き継ぐ楽しさ、競い合う喜びを味わっていました。リレーは、ある程度的人数がいることでより楽しさが増す競技で、いつも数人で学習している2人の児童は集団で競う楽しみを十分に味わうことができたと思っています。

本校児童にとっては学びの仲間が増えるというメリット以上に、いろいろな特性を持った人がおり、一緒に生活していくためにはどのような対応や心配りが大切かという「共生」の考え方やその方法的なところを学ぶピカールの機会であると捉えています。人それぞれの違いを自然に受け入れ、支えあい、互いに認めあうという共生社会を生きる基礎をこの交流学習で少しずつ培っていきたいと思っています。まさにWin-Winの間柄での交流。着実に進めていきたいと考えます。



PTAバザー大盛況!!

楽しすぎて、あっという間に時間が過ぎてしまいました



吹奏楽部による
オープニング演奏

大人気の
ストラックアウト

10月14日、土曜授業日の午後、みんなが楽しみにしていたPTAバザーが開催されました。オープニングの吹奏楽部の演奏で開始され、ストラックアウト、フリースロー、キャンディーつかみどり、スーパーボールすくい、クイズラリー、お化け屋敷、ぞうさんの輪投げ、などのお楽しみコーナーや、玉江小キャラクターオリジナルどら焼き、お楽しみ袋、かき氷、ジュース、愛のひとしづく運動用品、くじ引き、わたあめ、おにぎりセット、ホットドッグ、チキンナゲット、フランクフルト、制服や衣類などの販売があり、わくわくいっぱい楽しいひと時でした。準備、当日の係として協力いただいた多くの方々、ありがとうございました。

迫力満点!国体観戦



10月10日(火)、4~6年生が20分ほど歩いて西原商会アリーナ(鹿児島アリーナ)まで行き、特別国民体育大会・少年女子バレーボールの準々決勝を観戦・応援しました。

配付された応援グッズを使って、素晴らしいプレーに対する会場一体となった応援をすることができました。

技術の高い選手たちのプレーを間近で観戦することができ、子どもたちにとっても素晴らしい体験となりました。

歌声あふれる 芸術鑑賞会



9月22日(金)の3校時に1~3年生の児童が体育館に集まり、芸術鑑賞会を行いました。「歌でめぐる日本の四季」というタイトルで、ボーカル2名とピアノ演奏者による音楽の楽しさを満喫する時間となりました。

最後に、スマイルという素敵なオリジナル曲に合わせてみんなでダンスを踊り、みんな笑顔で楽しく過ごすことができました。

学校林たんけんに行ってきました



10月3日、1年生が歩いて20分ほどのところにある玉江小学校の学校林にたんけんに行ってきました。山林の中をいろいろと探検し、マテバシイやクヌギなどのどんぐり、まつぼっくり、いろいろな形の葉っぱや木の枝などをたくさん見つけて袋に入れていきました。

受賞・入賞 おめでとうございます

- まもろう動物の命 絵画コンクール2023
【鹿児島県知事賞(後援特賞)】5年 池之上 朋花
- MOA美術館鹿児島児童作品展
《絵画の部》【九州国立博物館賞】2年 小門 幸晟
- 小学校理科に関する研究記録審査会 鹿児島市選出作品
【特選】3年 瀬戸口 遼牙
6年 杉安 永, 田中 咲衣
- 第66回県児童生徒作文コンクール
《鹿児島市地区》【特選】2年 濱田 圭吾
3年 野中 梨心
6年 寺澤 怜那
- 第36回海音寺潮五郎記念「読書感想文・感想画コンクール」
《感想画の部》【優秀賞】1年 山元 隆誠
- J A 共済作品コンクール
《ポスターの部》【佳作】4年 向吉 優奈
- 「夢のあるトラック」絵画コンクール
【佳作】6年 道宮 育人
- 市民あいさつ運動推薦標語
【入選】2年 濱田 圭吾
3年 福元 希美



11月の主な行事予定

- 1日(水) フリー参観日(2・3校時)
心の教育の日(道徳の授業)
就学時健康診断
- 2日(木) フリー参観日(2・3校時)
- 8日(水) 第60回小学校陸上記録会
- 11日(土) 土曜授業, PTA愛校作業
- 12日(日) 玉江校区文化祭
- 15日(水) クラブ活動
- 16日(木) 城西地区学校保健研究協議会
- 17日(金) 玉エコの日
- 22日(水) 一日遠足(1~4年)
- 24日(金) 親子読書の日
PTA企画委員会
校外生活指導連絡協議会
- 28日(火) 修学旅行(29日まで)
市小学校音楽会(4年3組出場予定)
- 29日(水) PTA給食を楽しむ会
- 30日(木) 6年生休養措置日